



西勢里○(寄り切り)●大神楽



鬼ヶ嶽○(引き落し)●大神楽

大神楽の休場は新横綱となった先々場所に
続き2度目。再起が望まれる。

一敗で先頭を走る春ノ翔、佐賀ノ海、若雲
山の3力士を若ノ嶋、西神門、鹿富士、剛勇
山、越境山、鹿麒麟、若柱、龍不動、喜乃郷の
2敗の9力士が迫る展開となり、後半戦の四
日間を迎える。八日目には相星同士の対戦が
組まれ星の潰し合いは必至。

果たして誰がこの混戦を抜け、千秋楽まで
優勝争いを演じるのか？横綱春ノ翔の安定感
がまだ予断を許さない今場所その土俵から
目が離せない。

次開催は二週間後の7月12日の予定、佳
境に入りつつある土俵に乞うご期待！
(香具山)

十両優勝争いは大混戦！

七日目を終えて1敗力士が消え、鳥海波、
駒浪、真田丸、寶蔵、伊達富士、角武蔵、風神
丸、朱雀湖の8人が2敗で優勝争いの先頭。
実力者の春日根部屋勢が入幕して本命と思
われる力士が見当たらず、誰が優勝するか
まったく予想ができない状況だ。

その中で先場所、春日根部屋勢と優勝争い
を演じた鳥海波が一步リードというところだ
ろうか。一方、入幕争いも混沌としていて上
位陣の誰にもチャンスがあるといってもいい
だろう。

しばらく霧ヶ浜三羽鳥として幕内で活躍し
ていた若巨が今場所十両に陥落したが、東筆
場所に、ここは何とか一
場所、幕に戻りたいと
ころ。

ただ、この東筆頭は
予てから鬼門と言われ
ていて、多くの力士が
勝ち越すことができず
に涙をのんでいる。果
たして若巨は勝ち越す
ことができるか、注目
したい。



駒波○(押し倒し)●若巨

今場所は5人の新十両力士が誕生し、その
中でも110回本場所の灘吉山以来の関取誕
生となった荒鷹の2人に
注目が集まっているが、
出雲山は2勝5敗と後
半戦は好調だが、荒鷹は前
半戦は調子が下がって中
日、七日目と連敗した
4勝3敗と勝ち越して
十両残留に向けて大事
な残り4日間となる。
(錦風)



荒鷹●(押し倒し)○逆馬山

幕下は錦風逆岩優勢か

幕下は二日目と三日目が行われ、3連勝を
飾った旅籠錦、強久根、綱櫻、逆岩の4強が
出揃った。

十両復帰をかける旅
籠錦は、大勢と鎧鳥を
差し切るうまい相撲を
見せて3連勝での勝ち
越しを決めた。劣勢を
予想していた勝間田親
方も意外な結果に安堵
西三枚目の地位だけに
あと1勝して4勝を上
げれば再昇進の可能
性も出てきそう。



鎧鳥●(寄り切り)○旅籠錦

またも春日根部屋か
関取誕生の期待が見
えてきたのが強久根。
元十両の柏陵山との一
番は、のど輪の差し合
いから差し勝った強久
根が押し倒して勝ち越
しを決めた。今場所が
幕下2場所目となるが
全勝すれば十両入りも
見えてきそう。



柏陵山●(押し倒し)○強久根

そして同じく幕下2
場所目の綱櫻。二日目
に逆青雲、三日目は序
の口からまだ1敗しか
していない逆本を破っ
て錦風勢を攻略。



綱櫻○(浴せ倒し)●逆本

先場所が4勝1敗で
今場所もここまで3連
勝と勢いを増している
ダークホース的存在に
なってきた。三段目で苦
労した分幕下は一気
に駆け上がっていくか
も知れない。



逆岩○(寄り切り)●千曲海

最後の4人目は逆岩。
二日目終わった時点
で鎧鳥、逆本、逆岩が
2連勝としたことで、
「3人とも3連勝する
と割り組めなくなる
から、誰か負けてよ」
と錦風親方に進言する
鹿賀乃戸親方。「そん
なの、力士が相撲取る
んだからわからないよ
」と、ごもつとも返し
をする錦風親方。

その三日目、最初に
逆岩が勝って3連勝と
したものの、万全の相
撲を取っていた鎧鳥と
逆本がまさかの敗戦
となり思惑通りの鹿賀
乃戸親方だった。

これで四日目は旅籠
錦と強久根、綱櫻と逆
岩の対戦が組まれそう
だ。果たして優勝に
駒を進めるのは誰にな
るのか残り2日。

一方で、元十両の茅
ヶ崎が3連敗で負け越
して陥落廃業が濃厚と
なった。
(山里)

三段目、序の口

三段目は先場所まさ
かの負け越して幕下か
ら陥落した伊勢里が本
領を發揮して3連勝。
先場所三段目付出で



有難山○(寄り切り)●樫塚

序二段の3連勝は序
の口から8連勝の伊
里部屋の平田、播磨屋
期待の朱鷺錦、友砂の
ペテラン光錦。



銀熊●(寄り切り)○朱鷺錦



平田○(寄り切り)●虎今永

序の口は最近絶好調
の大松戸部屋のペテラ
ン戸田と新弟子神宮が
揃って3連勝。特に神
宮は加古川紙相撲で日
出の勢いの白雲山の弟
とも言われ期待は高ま
っている。



神宮○(寄り切り)●雷電王

佐戸若の平戸波も孤
軍奮闘。親方の復帰ま
では辞められないと頑
張っている。
(鹿賀戸)

(鹿賀戸)



桜岳●(寄り切り)○伊勢里